

評価軸①
組織体制

評価対象年度 23年度

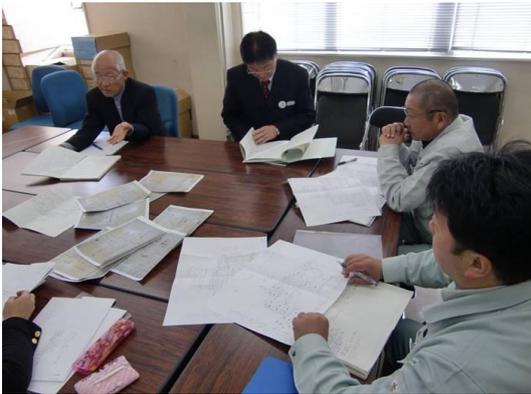
項目	現在の状況
甘楽町歴史的風致維持向上計画策定委員会等の開催	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新たな部署の設置や担当者の増員は行っていないが、計画策定段階から振興課、企画課及び教育課からなる甘楽町歴史的風致維持向上計画策定委員会により事業の進捗管理・評価について協議し、事業の推進について検討した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後、歴史まちづくりの中核となる歴史的風致形成建造物の保存・修理が行われるため、さらなる連携が必要である。

状況を示す写真や資料等



文化財について県文化財保護審議委員、振興課職員、教育課職員(文化財保護係)との協議・打ち合わせ状況
 第1回 平成23年 8月31日
 第2回 平成23年12月16日

庁舎内会議室

「雄川堰(町指定文化財)」について、日常的な維持管理を行っている地元区長、雄川用水組合代表、県西部農業事務所職員、振興課職員、教育課職員の打ち合わせ状況
 平成23年11月25日

庁舎内会議室



甘楽町歴史的風致維持向上計画策定委員会の開催状況

- 第1回 平成23年 7月20日
- 第2回 平成23年 8月24日
- 第3回 平成23年 9月26日
- 第4回 平成23年10月14日
- 第5回 平成23年12月14日
- 第6回 平成23年 1月25日

庁舎内会議室

評価軸② 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	23年度
項目	現在の状況		
町独自条例の策定	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		図面の添付の有無 ※都市計画関連の変更がある場合のみ	
本町は、平成元年に「甘楽町ふるさと景観をまもり、そだて、つくる条例」を制定し、特色のある景観行政を推進してきた。昨年度策定した景観法に基づく「景観計画」について住民への周知も一定の効果をあげたため、景観計画に基づく新たな景観条例策定に向け取り組んでいる。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地域に馴染んでいる「甘楽町ふるさと景観をまもり、そだて、つくる条例」を発展的に景観計画に基づく景観条例とするためより一層の周知が必要である。		
状況を示す写真や資料等			
新たな景観条例に向けた検討会 新たな景観条例について振興課職員をはじめ各部署の職員での協議・打ち合わせ状況 第1回 平成23年 7月21日 (1)「甘楽町ふるさと景観をまもり、そだて、つくる条例」の果たしてきた役割 (2)甘楽町景観計画について 第2回 平成23年 8月25日 (1)甘楽町景観計画に基づく景観条例について 第3回 平成23年12月15日 (1)甘楽町景観計画に基づく景観条例について			
			

評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 23年度

項目	現在の状況
甘楽町ふるさと伝習館(地域交流センター)整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的評価(自由記述)

本施設は平成23年3月27日にオープンした。名勝楽山園に隣接していることもあって、楽山園に訪れる来訪者が本施設にも立ち寄り、特別展示や小幡を紹介する展示物にも興味をもって観覧していただいている。
 また、地域の歴史に基づいた無形民俗文化財の継承を図るため、地域の後継者への継承を積極的に行っている。

定量的評価

鉄骨造 瓦葺き平屋建て	建築面積 850.26㎡ 延べ床面積 800.41㎡
-------------	-------------------------------

実施・検討にあたっての課題(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	無形民俗文化財を継承する後継者不足が懸念される。また、後援者の拡大も図る必要がある。
--	--

甘楽町ふるさと伝習館館内状況



本陣旗



小幡藩邸 陣屋絵図

評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 23年度

項目	現在の状況
雄川堰(大堰・小堰)整備事業に係る保全調査	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的評価(自由記述)

雄川堰は藩政時代から飲料水・生活用水・灌漑用水・防火水利等に利用されており、地域住民にとって欠かせないものである。そのため、現在に至るまで住民により大切に管理され、良好な水路環境が保たれている。雄川堰は、小幡城下の町並みと一体をなし歴史的な空間を作り、歴史的な建物の趣と雄川堰の水の流れが融合して心が安らぐ空間が形成されている。

平成22年3月に町指定重要文化財に登録された。

石積が崩れている箇所が複数確認され、保存修理のため調査を行った。

定量的評価

雄川堰(大堰)洗い場	49箇所
(小堰)一番口	54箇所
(小堰)二番口	14箇所
(小堰)三番口	27箇所

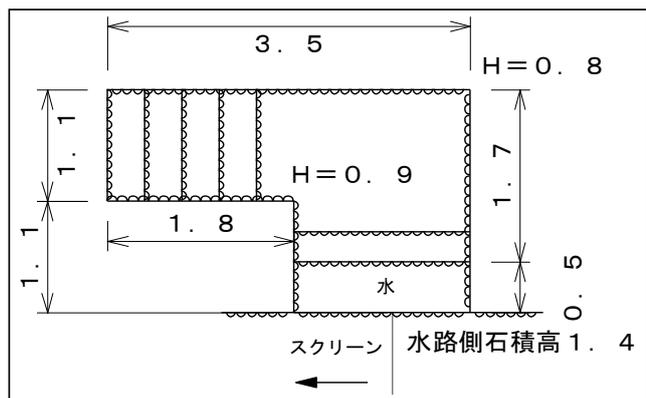
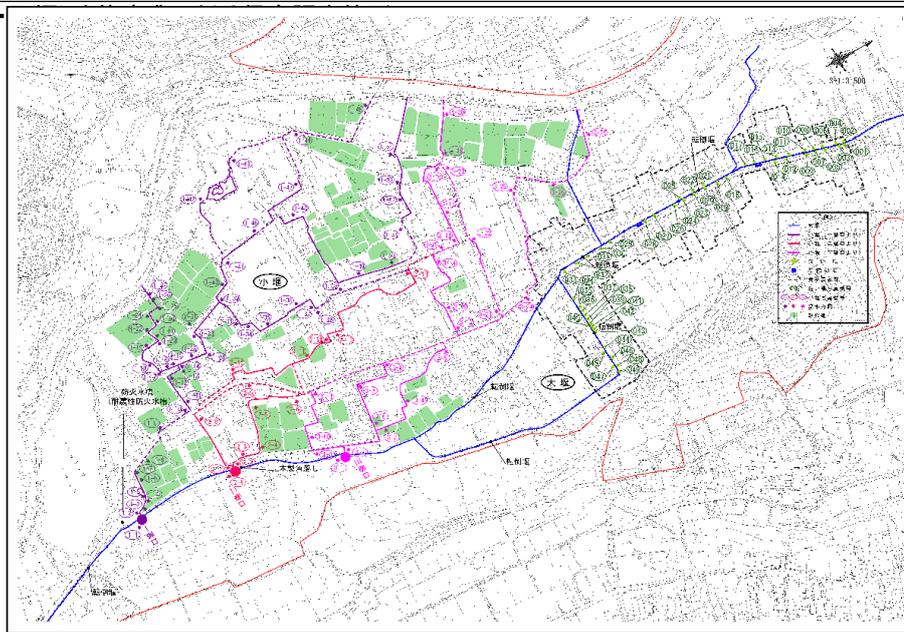
実施・検討にあたっての課題(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

大堰については、49箇所ある「洗い場」の石積で、特に崩れの大きい箇所を保存修理する。
 小堰については、延長が長く特に崩れの大きい箇所を保存修理する必要がある。

状況を示す写真や資料等

雄川堰(大堰)



評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 23年度

項目	現在の状況
名勝楽山園環境整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的評価(自由記述)

楽山園は、平成12年3月30日に国指定名勝に指定を受けた。小幡二万石の藩邸に付属する庭園で、江戸時代初期に織田氏により造園された。池泉回遊様式の庭園で、池の周囲に茶屋を建て、周囲の山々を借景にした大名庭園であり、池の面積は約900㎡である。
 名勝楽山園に隣接した小幡陣屋藩邸楽山園遺跡の一部である土地(782.65㎡)及び建物1棟(130.01㎡)を平成23年7月に購入し休憩施設として整備を図り名勝楽山園の景観の向上を図った。

定量的評価

遺跡の種類: 城跡・庭園
 遺跡の時代: 江戸時代
 遺跡の指定規模: 23,437.33㎡

実施・検討にあたっての課題(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

来訪者から維持管理費の一部として入館料(大人ひとり300円、小人無料)を徴収するが、従来のように多くの人に親しまれるか懸念される。

状況を示す写真や資料等

名勝楽山園整備状況



中門



拾九間長屋



全景(梅の茶屋、腰掛茶屋)

評価軸③

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 23年度

項目	現在の状況
名勝楽山園周辺整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的評価(自由記述)

名勝楽山園と一体となった整備を図るため、隣接した小幡陣屋藩邸跡楽山園遺跡の一部である土地・建物を購入した。

定量的評価

建造物	1棟 延べ床面積 130.01㎡
土地	782.65㎡

実施・検討にあたっての課題(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後、名勝楽山園周辺の景観の向上が図られるよう整備をし、来訪者との交流拠点としての機能の充実を図る必要がある。
--	---

状況を示す写真や資料等



土地及び建物



土地及び建物



全景(上空から)

評価軸④

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	23年度
項目		現在の状況	
文化財の指定及び修理について 文化財の保存及び活用の普及啓発について		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定	

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財の指定及び修理について
・町指定文化財「諏訪神社のサクラ」の標柱立替え 1本

文化財の保存及び活用の普及啓発について
・町指定文化財標柱新設 4本
・町指定文化財説明板新設 5基

実施・検討にあたっての課題(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

文化財等の修理及び普及啓発について



中小路の石垣、御殿前通りの石垣、山田家の食い違い郭

雄川堰(小堰・石橋含む)

平成23年7月 設置



評価軸⑤ 効果・影響等に関する報道		
		評価対象年度
		23年度
報道等タイトル	日時	掲載紙等
「甘楽・小幡の空き家活用、明治期の商家観光休憩所に」 「小幡藩邸よみがえる」	H23.3.8 H23.9.14	上毛新聞（2面） 上毛新聞（18面）
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
明治期から商家として、小幡の変遷が残されている「信州屋」を歴史的な調査を行い、現代の暮らしの中に活かしていくということで話題性があり、新聞社での掲載があった。また、残されている陣屋絵図の複製を公開することが多くの人の興味をひき報道となった。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施にあたっての課題(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	事業の進捗に伴い報道を行ってもらうことにより、歴史的風致維持向上計画についての関心が向上するように働きかける必要がある。	
状況を示す写真や資料等		

評価軸⑥ その他	
	評価対象年度 年度
項目	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施にあたっての課題(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	
状況を示す写真や資料等	